

メールマガジン『信州と農政を結ぶメルマガ』10月号をお届けします。
<令和4年10月12日 VOL. 85>

- このメールは、各市町村農政担当窓口様及び登録いただいた皆様へ送信しています。
(本メールはBccで送付しています。)

◆.....◆
信州と農政を結ぶメールマガジン
◆.....◆

<目次>

- 1 トピックス
- 2 地方参事官が行く！！
- 3 プチ政策情報
- 4 地方参事官室からお知らせ
◇募集関係
- 5 長野県内「道の駅」紹介

<1 トピックス>

- ★ マッキーがおじゃまします！
今回は、茅野市で規格外野菜等を商品化しフードロスゼロを目指す若手女性経営者を取材してきました。
○取材内容は、長野県拠点ホームページ内の「マッキーがおじゃまします！」に掲載。
【内容はこちら ⇒ https://www.maff.go.jp/kanto/chiiikinet/nagano/makki_index.html 】
- ★ 令和5年度農林水産予算概算要求の概要
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/budget/r5yokyu.html> 】
- ★ 農業者向けスマートフォン・アプリケーション（MAFFアプリ）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/kanbo/maff-app.html> 】
- ★ 原油価格・物価高騰等総合緊急対策
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/budget/r4yobihhi.html> 】
- ★ 農林水産省の偽サイトにご注意ください
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/kanbo/hyoka/220615.html> 】
- ★ ウクライナ情勢に関する農林水産業・食品関連産業事業者向け相談窓口
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/kanto/kikaku/Ukraine/index.html> 】

<2 地方参事官が行く！！>

県内においても紅葉の便りが聞かれ始めたころ、今年9月の台風が発生は例年（5個）より多く7個発生しましたが、県内では大きな災害の発生に至らず豊かな実りの秋を迎えております。ぶどうに梨、りんご、栗、松茸、その他米に秋野菜など大いに食べて信州の秋を満喫しましょう。

今年の春先来、水田活用直接支払交付金の見直しで、5年間水張りしない農地を交付対象外とする方針を巡り、現場の課題・影響について県内の市町村からも多くの意見が寄せられていましたが、9月末に農林水産省において最終取りまとめが行われました。主な課題・影響として、(1)災害や基盤整備事業を実施又は計画中であり、今後5年間では水稲作付けが行えない。(2)そば、大豆、野菜、牧草など品目によっては、水張りが可能な農地であっても収量や品質の低下などブロックローテーションに馴染まない。(3)6年以上の間隔で連作体系を組んでいる。(4)水張りの確認で、水稲以外に水張りを行う品目の扱いや水稲作付けでなくとも、別の方法で水張りできれば水田機能があるのではないかと。(5)その他に有機JAS認証農地は困難、農地確認に係る地域農業再生協議会の事務負担の増加などと取りまとめられています。

また、今回の措置に対する主な課題・影響として、(1)高収益作物の畑地化には手厚い支援があるが、その他の作物への支援は不十分である。(2)交付金の対象外となれば、牧草の経営が成り立たず、粗飼料の安定供給の継続ができない。(3)交付対象水田から除外されれば、賦課金の支払いが困難となり、水利施設の維持管理や土地改良

区の運営に影響が出る。また、ブロックローテーションや畑地化を進めるには、暗きょ排水等の基盤整備事業を進める必要がある。(4) 中山間地域の条件不利農地を守るために耕作していたが、交付金が出なくなれば誰も引き受けず、離農や耕作放棄地が増加する。(5) その他に交付対象外となり、交付金収入が無くなると経営が成り立たない。農地の集積・集約化が進まなくなるなどと取りまとめられています。

これらの課題・影響等に対応するため令和5年度予算概算要求における主な措置として、(1) 水田活用直接支払交付金のうち畑作物本作化推進助成では、畑地化によるその他作物の導入・定着や土地改良区の決済金への支援。(2) 農業農村整備事業では、農地の大区画化や汎用化・畑地化、パイプライン化やICTの導入による新たな農業水利システムの構築等を支援。(3) 農地耕作条件改善事業では、農地中間管理機構による担い手への農地集積等に向けて、きめ細かな耕作条件の改善等を支援。(4) 農村型地域運営組織（農村RMO）形成推進事業では、中山間地域等において地域で支え合う村づくりを推進するデジタル技術の導入・定着等を支援。(5) 水田を活用した飼料作物の作付拡大等の飼料増産対策を支援しています。また、食料安全保障の強化に向けた対応に係る経費については、事項要求しており、詳細等については予算編成過程で検討することとなっています。

何れにしても、今後、年末に向けて政府・与党で議論を詰めることとしておりますが、麦、大豆、米粉用米等の戦略作物の本作化とともに、地域の特色を生かした魅力的な産地づくり、畑地化による高収益作物等の導入・定着等に向けて、地域の話し合いを進めていただきながら、予算の有効活用を図り強力に推進していただきますようお願いいたします。

地方参事官 成澤 嘉昭

< 3 プチ政策情報 > お知らせします農業政策（公表含む）

★ 令和3年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移及び米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向について（令和4年8月末現在）

（令和4年9月27日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/220927.html> 】

★ 令和3年産米の相対取引価格・数量について（令和4年8月）

（令和4年9月16日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/220916.html> 】

★ 「SHIBUYA TSUTAYAからニッポンフードシフト」

（令和4年9月15日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/220915.html> 】

★ みどりの食料システム法の本格運用がスタートします！

（令和4年9月15日）

【内容はこちら ⇒ https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/220915.html 】

★ 農産物の脱炭素の「見える化」をしてみませんか

（令和4年9月12日）

【内容はこちら ⇒ https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/220912.html 】

★ 米に関するマンスリーレポート（令和4年9月号）の公表について

（令和4年9月9日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/220909.html> 】

★ 輸入小麦の政府売渡価格の緊急措置について

（令和4年9月9日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/boeki/220909.html> 】

< 4 地方参事官室からお知らせ >

- ★ 令和4年度（第61回）農林水産祭（むらづくり部門）の受賞について
（令和4年10月5日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/kanto/press/nouson/shinkou/221005.html> 】
- ★ 令和4年度（第61回）農林水産祭天皇杯等の選賞について
（令和4年10月5日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bunsyo/221005.html> 】
- ★ 「アグリビジネス創出フェア2022『産学官連携イノベーション』～スタートアップ創出元年～」の開催について
（令和4年10月3日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/221003.html> 】
- ★ 指定野菜の入荷量及び卸売価格の見通し（令和4年10月、東京都中央卸売市場）
（令和4年9月30日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/kanto/press/seisan/engei/220930.html> 】
- ★ 有機酒類に有機JASマークの表示ができるようになります！
（令和4年9月30日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ninsyo/220930.html> 】
- ★ 食育イベント全国キャラバンを実施します！
（令和4年9月30日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/220930.html> 】
- ★ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和4年10月）について
（令和4年9月30日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/220930.html> 】
- ★ 10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「全国一斉商慣習見直しの日」！
（令和4年9月29日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/220929.html> 】
- ★ 訪日中に楽しめる日本各地の魅力的な食体験を表彰
（令和4年9月28日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/wasyoku/220928.html> 】
- ★ 指定棚田地域振興活動計画の認定について
（令和4年9月26日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nihon/220926.html> 】
- ★ 「食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES. 石川」を開催！
（令和4年9月22日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/220922.html> 】
- ★ ジビエ連携フォーラムの設立について
（令和4年9月20日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/220920.html> 】
- ★ 「令和3年地球温暖化影響調査レポート」の公表について
（令和4年9月16日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kankyō/220916.html> 】

◇募集関係

- ★ 秋ならではの日本茶の楽しみ方を大募集！
（令和4年10月6日）

【内容はこちら ⇒ https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/tokusan/221006_5.html 】

- ★ フードテック官民協議会ビジネスコンテストのエントリー受付を開始します
(令和4年10月3日)

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kikaku/221003.html> 】

- ★ 「農業参入フェア2022」の開催及び参加者の募集について
(令和4年10月3日)

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/seisaku/221003.html> 】

- ★ あなたのサステナブルな取組を日本中、世界中に伝えます！
(令和4年10月3日)

【内容はこちら ⇒ https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/221003.html 】

- ★ 「令和4年度鳥獣対策優良活動表彰」の募集を開始！
(令和4年9月30日)

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/220930.html> 】

- ★ 「グリーンな栽培体系を学ぶ第1回オンラインセミナー」の開催について
(令和4年9月20日)

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/gizyutu/220920.html> 】

新コーナー

<5 長野県内「道の駅」紹介>

★「あおき」

道の駅「あおき」は、国道143号 線沿いにあります。

所在地：長野県小県郡青木村大字村松26-1

特産品：コンパラソフト。ツツジ科のナツハゼという植物を使用したソフトクリーム。その実は「山の黒真珠」とも呼ばれ、ブルーベリー似た成分を有し、アントシアニンなども豊富なようです。

食 事：青木村特産タチアカネの石臼挽き手打ちそば。

9月17日(土)より食堂で松茸メニューの提供を開始。

農業者・消費者・行政関係者の皆さまからの、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを受け付ける『地方参事官ホットライン』を設置しています。

些細なことでもかまいません。お気軽にお問い合わせください。

【ホットラインは、こちらから ⇒ 電話番号 026-233-2500

問合せフォーム <https://www.contactus.maff.go.jp/j/kanto/form/nagano/28hotlinenagano.html> 】

関東農政局 ホームページをご活用ください。

<https://www.maff.go.jp/kanto/index.html>

- ◆「信州と農政を結ぶ」へのご意見、ご要望などございましたら、お手数ですがこちらのメールアドレスまでご連絡ください。

また、新たな配信者等があればご連絡ください。

⇒ nagano_shikyoku@maff.go.jp

- ◆ 異動等に伴うメールアドレスの変更なども上記アドレスまでお願いします。

◆◇（発行）◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

関東農政局 長野県拠点 地方参事官室
TEL 026-233-2500

